

助産師の皆様へ

便色カードの  
使い方を  
説明していますか？

うんちの色に注意しましょう  
明るいところでカードの色と  
見比べてください。

1番～3番  
に近い色だと  
思う

4番～7番  
だったのが  
1番～3番  
に近くなった

どちらかが当てはまるときは、**胆道閉鎖症**  
などの病気の可能性がありますので、1日  
も早く小児科医、小児外科医等の診察  
を受けてください。

便色の記入欄（観察日と右欄に当てはまる色番号）

生後2週	年	月	日	番
生後1か月	年	月	日	番
生後1～4か月	年	月	日	番

生後4か月くらいまでは、うんちの色に注  
意が必要です。生後2週を過ぎても皮膚や  
白目（しろめ）が黄色い場合、おしっこが  
濃い黄色の場合にも、すぐに医師等に相談  
しましょう。

### 母子健康手帳の保護者による記入状況

妊婦の健康状態等	96.2%
妊娠中の経過	95.2%
出産後の母体の経過	91.7%
早期・後期の新生児期の経過	85.0%
<b>便色の確認の記録</b>	<b>44.4%</b>
保護者の記録（3～4か月頃）	90.0%
保護者の記録（1歳6か月頃）	80.5%



記入の  
状況が  
最も低い

厚生労働科学研究費補助金 成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業（健やか次世代育成基盤研究事業）  
母子健康手帳のグローバルな視点を加味した再評価と切れ目のない母子健康保険サービスに係る研究  
研究代表者 中村安秀 研究分担者 渡邊洋子 より掲載

出産後の保護者に接する機会（産科医療機関・助産所退院時指導、産後健診、新生児訪問、1か月児健診、乳児健診時など）において、母子健康手帳19ページの便色カードの使用方法的説明、3回の記録の促しと、便色の確認を行ってください。